

2023年9月14日

## 写真展「FASCINATION OF SCIENCE —世界を変えた研究の原動力—」を未来館で開催

9月29日から11月18日まで、ドイツの著名な写真家ヘアリンデ・ケルブル氏 (Herlinde Koelbl) の写真展「FASCINATION OF SCIENCE —世界を変えた研究の原動力—」が東京の日本科学未来館(略称:未来館)で開催されます。本展はDWIH 東京(ドイツ 科学・イノベーション フォーラム東京)の主催、未来館の共催で実施されます。

現代における偉大な発見を成し遂げた研究者たちは、一体どのような人物なのでしょう。そして自身の研究のエッセンスを手のひらに書くなら、スケッチや数式、短い言葉でどうまとめるのでしょうか。ノーベル賞受賞者と国内外の著名な科学者41名のポートレートと引用テキストが展示され、来場者が自身のビジョンや研究への関心を掲示できるコーナーが設置されます。

### ヘアリンデ・ケルブル

ドイツを代表するフォトアーティスト。その作品は数多くの展覧会で紹介され、エーリッヒ・ザロモン賞、ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章など、受賞歴も多数。アンゲラ・メルケル元首相に密着した「Angela Merkel Portraits 1991 - 2021」のほか、「Fascination of Science」、「ドイツのリビング」「強い女性たち」「ユダヤの肖像」など、発表された写真集は10を超える。これまでの最大規模のプロジェクトは、1991年から1998年まで政治・経済界の大物に写真撮影とインタビューを行った長期調査「権力の痕跡」。

ヘアリンデ・ケルブル氏は、未来館での写真展について次のように述べています。  
「2022年に日本を訪れたとき、未来館に行きそのコンセプトにとっても感動しました。私のプロジェクト「Fascination of Science」がここで展示されることをたいへんうれしく思います。多くの若い人たちが、科学者の魅力的な人柄にロールモデルとして影響を受け、科学が好きになり研究の道に進むことを願っています。」

詳細: [www.dwih-tokyo.org/fs](http://www.dwih-tokyo.org/fs)

お問合せ: [info.tokyo@dwih.org](mailto:info.tokyo@dwih.org) (DWIH 東京広報担当 竹内優)

### 日本科学未来館

- 開館時間 10:00 - 17:00 (入館券の購入は 16:30 まで)  
休館日: 火曜日
- 入場無料 (常設展示やドームシアターへのご観覧には別途入館料が必要)

DWIH 東京(ドイツ 科学・イノベーション フォーラム東京)は、ドイツの大学、研究機関、研究開発を重視する企業を包括し、学術、研究、およびイノベーションの拠点としてのドイツを日本で紹介しています。学生や研究者の国際交流促進を目的とする世界最大の助成機関のひとつであるドイツ学術交流会(DAAD)が運営しています。

\*本写真展は、これまで小規模なコレクションでドイツ文化会館(東京・赤坂)と京都大学総合博物館で2022年に開催されました。

# 世界を変えた研究の 原動力

## FASCINATION OF SCIENCE BY HERLINDE KOELBL

2023 9.29 FRI — 11.18 SAT



世界を変えた研究の原動力となったものは？  
ドイツ人写真家 Herlinde Koelbl 氏による本写真展  
では、日本をはじめとした世界各国のノーベル賞  
受賞者と研究者 38 名の素顔に迫ります。

Herlinde Koelbl (ヘアリンデ・ケルブル)

ドイツを代表するフォトアーティスト。功労十字小綬章(2009年)をはじめ、数多くの賞を受賞。これまでの最大規模のプロジェクトは、1991年から1998年まで政治・経済界の大物に写真撮影とインタビューを行った長期調査「権力の痕跡」。ドイツのアンゲラ・メルケル元首相のポートレート集(1991-2021)も出版。



[www.dwih-tokyo.org/fs](http://www.dwih-tokyo.org/fs)

〈会場〉

日本科学未来館 5階ロビー、7階ドームシアターロビー

開館時間 10:00 - 17:00 (入館券の購入は16:30まで)

休館日: 火曜日

入場無料 (常設展示やドームシアターのご観覧には別途入館料が必要)



[www.miraikan.jst.go.jp/](http://www.miraikan.jst.go.jp/)

